

## 屠畜場見学会アンケート結果(14, 11, 21)

### 1. 見学して良かったですか？

- ・とても(大変)良かった、良かった(各4人)。
- ・今までイメージや想像でしかなかった事が今日は目の前にあって、自分の牛かあちゃん(注=経産牛のこと)がどうなっていくのかが、それを知ることが出来て良かったと思います。
- ・普段、自分が行っている業務の行く先を知ることができ、良かった。
- ・と畜場とアニマルウェルフェアの関係は初めての機会のため、お話と施設見学の両方を見聞きできて良かった。
- ・見れない「と畜場」を見学できた事は、今まで知らなかった内容を知る事ができて良かったです。知らない人が多いと思うので、伝えていこうと思います。
- ・生きている物を「いただいている」という事を感じる事ができて良かったです。
- ・初めての貴重な経験で、大変良かった。

### 2. 印象に残ったことは何でしょうか？

- ・内臓のダメージが多いという事。顔の目が見開いていた事。けい留場の湿度(夏場もなのかな?)こもった感じ。
- ・やはり「工場」という概念があるので、流れ作業ではあったが、その中で厳格な検査過程を通り、食肉として送り出すための作業を行っている事。全てがリンクしている点。
- ・解体ラインがとてもスムーズで職人技が印象的。
- ・施設がとても大きく驚きました。検査官と作業される方の所属が違う事など勉強になりました。
- ・と畜場での衛生管理が厳しくて驚きました。生産者としても、生体をきれいに保つことが消費者のみなさんへつながると強く感じました。
- ・話を先に聞いたため、その観点から施設や家畜を見れたので印象深かった。
- ・生産ラインの行程が衛生面を含めて検印まで徹底されている事に驚きました。また、現場の方の技術の高さを感じました。
- ・解体のところ、とくに切断の部分ですかね。内臓を出す部分もです。
- ・牛のテールも検査し、食べるということ。繋留場が思ったよりも狭く、明るかったこと。牛はほとんど捨てる場所(部位)がないということ。
- ・全ての行程において衛生面で気を遣われていて、マニュアルにそって作業が行われていることがとても印象に残っています。
- ・BSE発生以降、ずいぶんと畜・解体作業の方法が変わっていた。

- ・命の大切さ、家畜たちへの感謝。
- ・おいしい肉はドラマがある。原点から出発、というお話が良かった。

### 3. 感想を自由にお書きください

- ・「生き物」が「肉」になる瞬間を見る事ができたが、アニマルウェルフェア(AW)の観点として、どの段階までAWを適用すべきという疑問がわいた。作業効率や農家の実益などと、動物福祉を同時に満たせる条件があれば良いな、と思う。
- ・勉強になりました。とても貴重な経験をさせていただきました。
- ・アニマルウェルフェアのお話の中で、改善はその現場だけの問題ではないというお話が印象に残りました。中尾さん(帯広畜大卒業生)も素晴らしいと思います。
- ・経済動物を飼っているということを改めて勉強しました。最後がどうなるのか見学できてとても良く、明日からの仕事への思いも変わりました。会員でないのに見学会へ出席させていただいて、ありがとうございました。
- ・牛が運ばれて係留されている状態から農家でどのように扱われていたかをかいま見る事ができるように感じました。と畜されるまでの時間、アニマルウェルフェア(家畜福祉)から飲料水などや、係留場の床面の安全性など改善点はまだ多くあるように感じました。また、1日に運ばれてくる牛、豚の頭数を知り、これだけの数の肉を消費している人間(私達)が、命をいただくという意味をもっと真摯に受け止めなければならぬと感じました。
- ・生命の終わりと食品の始まりと考えると、職員は動物のためにもとても重要な場所であり、仕事だと思いました。公開されることが少ない施設なだけに、見学できた経験を色々な人に伝えていきたいと思います。本日はありがとうございました。
- ・畜大の実習の見学で畜産公社に来たことがあるけど、今回のように少人数で回るわけではなかったのだから、たくさん質問できたり、じっくり見る事ができ、新しい発見もあり、本当に参加できてよかった。繋留所は初めて見てけれど、もっと広いのかと思えば案外狭く、意外と明るかったのが驚きました。彼ら、彼女らは何を考えているのか教えて欲しいと思いました。
- ・今回、参加する事が出来てとても良かったです。と畜場で行われている事は、普段は見学する事が出来ないのだから、とても貴重な時間で勉強になりました。
- ・繋留場に入ってきた牛の頭絡に付いているロープがどの牛も長く、踏みつけているのが気になりました。何かできそうな気がします。それから、トラックから降ろす場所で電気ショック器があり、使われているのはやや問題だと思いました。
- ・と畜場～検査所～(格付け所)が高いレベルで機能していると感じ、食肉に対する安心感を高める事が出来ました。各職場の皆さんの仕事ぶり、ご努力を多とします。非常に大切なお仕事だと思います。
- ・衛生管理が参考になりました。

#### **4. この研究会への今後の要望をお書き下さい。**

- 部位分割なども見学したい。
- また情報交換させてください。
- 先行している先進国の取り組み紹介を。AWと経済性の関係について。AW 対応された畜産物とそうではない畜産物の差の有無。
- 研究会での勉強会やセミナー、フォーラムから会員のレベル(AWについての)を上げ、認知度を上げていけるよう、そして将来的に認証登録マークの取得を目指していければと思います。
- 今回のような普段見る事が出来ないような所を、AWに伴った形で今後も見学や視察が出来たらいいなあ、と思いました。
- ロードマップを！
- またの見学会があれば参加したい。

**※見学会の参加者数は17人。うち回答は13人。**